

発行人 → 医療法人社団
すんとおる

沼津市高沢町 6-1

TEL → 055-922-8855

URL → <http://www.sunto-seiker.jp>

みなさん こんにちは

昼間は暑い!! と感じる日が増えてきましたね☀

紫外線も強くなってきましたので、日焼け対策をそろそろ始めた
ほうがよさそうですね!!

さて今日は看護師の古田さんのお話しです☆

リウマチケア

リウマチ財団登録看護師になって

駿東新聞を御覧の皆様 こんにちは。看護師の古田です。

今回は私が平成 25 年に取得したリウマチ財団の「登録リウマチケア看護師」についてお話しさせて頂く事になりました。

私は外来の業務の中でリウマチ治療を行っている患者さんが多いのに驚きました。その中で少しでも患者さんの役に立つ事はないかと思い、この資格を取ろうと思いました。

看護師の中には各分野で専門的にケアを行う「認定看護師」

かあるのを皆様は御存知ですか? もちろんその資格がなくても看護業務が出来ない訳ではありません。登録リウマチ看護師は、リウマチ財団登録医等と連携・協働して、リウマチ性疾患の患者さんによりよい治療環境を提供する事を目的に平成 22 年に発足され、現在は日本全国で 1477 名の看護師が登録しています。発足して 5 年と比較的新しい為か、あまり知っている方は少ないと思います。皆さんはリウマチが、どういった病気かわかりますか? 「手や指が曲がってしまう病気でしょ?」など、リウマチが、どういった病気かを正しく理解されている方は少ないと思います。これがリウマチとは関係のない疾患の方ならば仕方がない話ですが、リウマチと診断を受け治療されている患者さんでさえよくわからないとおっしゃっている方が多いのが現状です。しかも、診察室で医師の説明が理解出来ないにも関わらず相槌をうっている患者さんが多いということも研修で聞いた事があります。診察後の患者さんに説明わかりましたか? と尋ねると「良くわからないけど先生には聞けなかった」と…。こういった理解不足を放置してしまうと、治療の効果を期待出来なくなってしまう事に繋がります。その為、私達が医師と患者さんの橋渡しとなり、治療を順調に進める為のサポートをしていくという訳です。

先生には聞きづらいな...と思う事、不安・疑問があれば、声を掛けて下さい。研修会にも積極的に参加し、患者さんによりよい情報を発信出来る様に、努めていきたいと思っています。

